

ねえ兄ちゃん!
なんで俺が××××しなきゃ
いけないの!?

(…受だからです!)

R18
ADULT ONLY

成人向け作品につき
18歳未満閲覧禁止



あつ…

んあ…

んっ…

兄…ちゃん…っ

俺…もう…っ



そんなあ…
あつ…やあ…っ

ダ、ダメ やだ
待って待って
にいちゃ…っ！



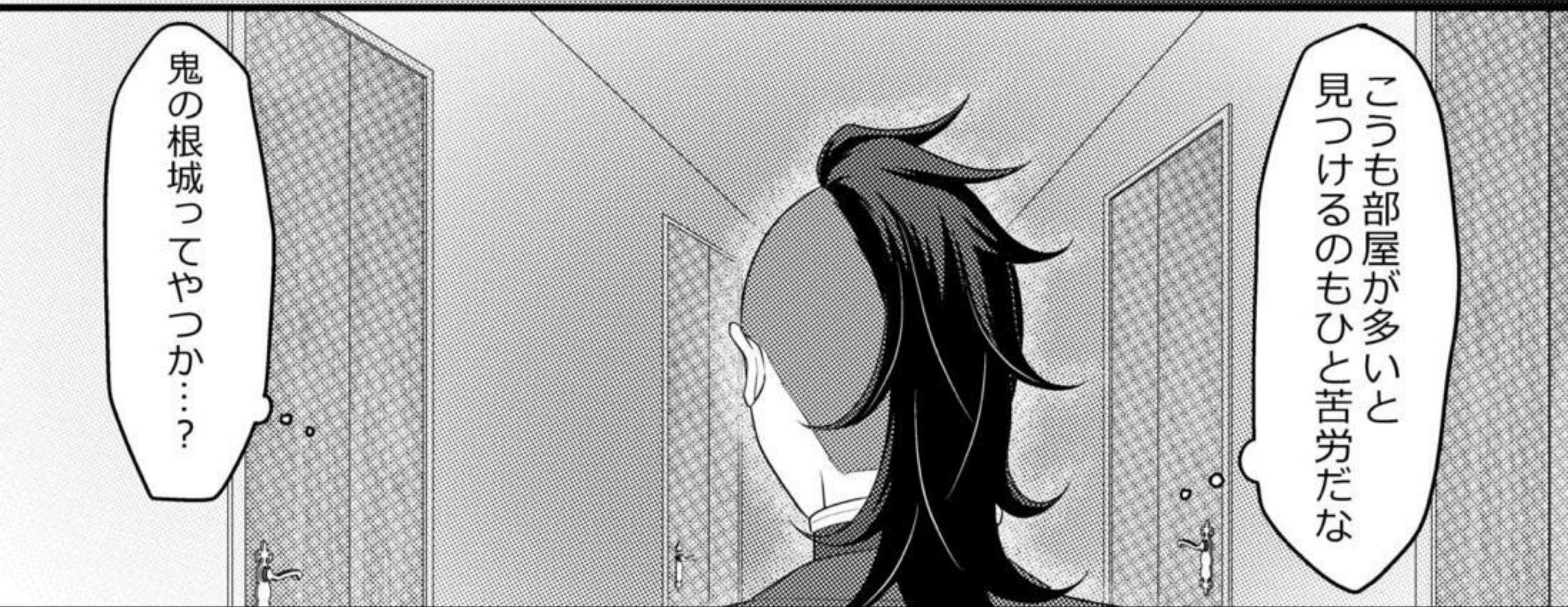
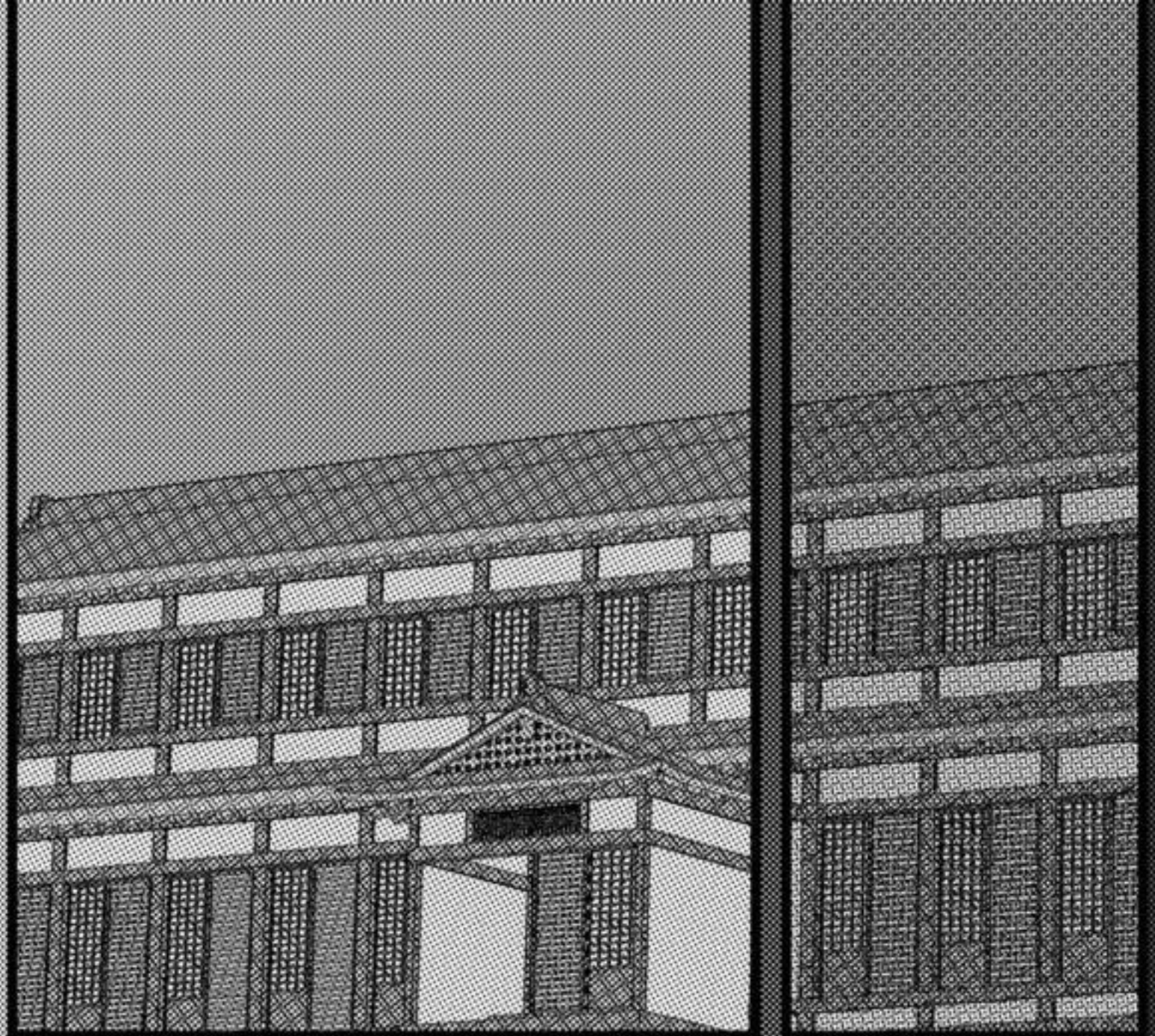
ダメだ 耐えろオ



ああっ！

IPAAッ









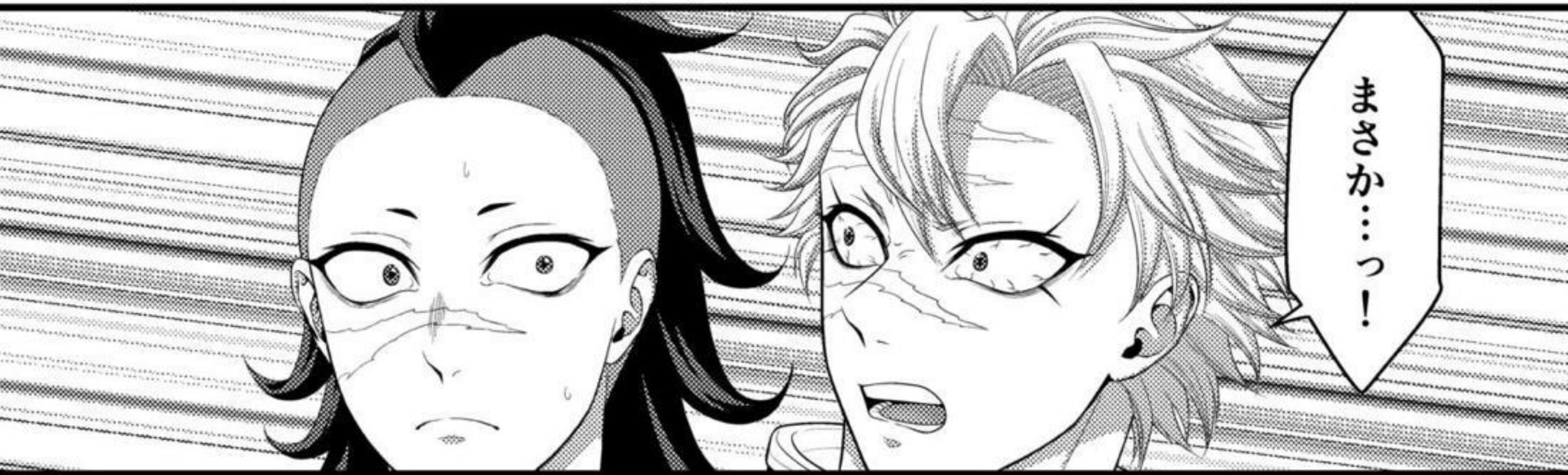


扉が開かねえ

ええっ!?



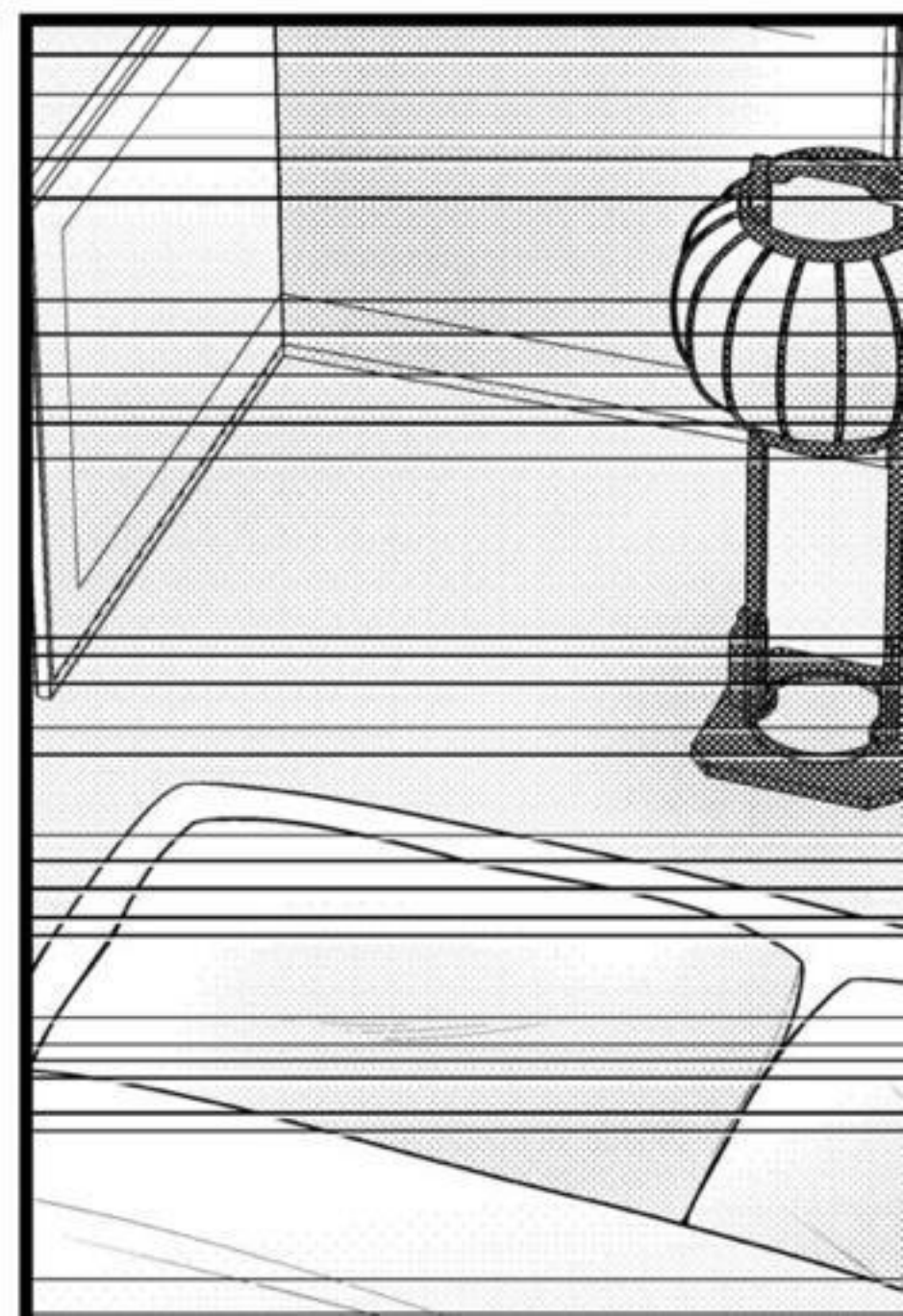
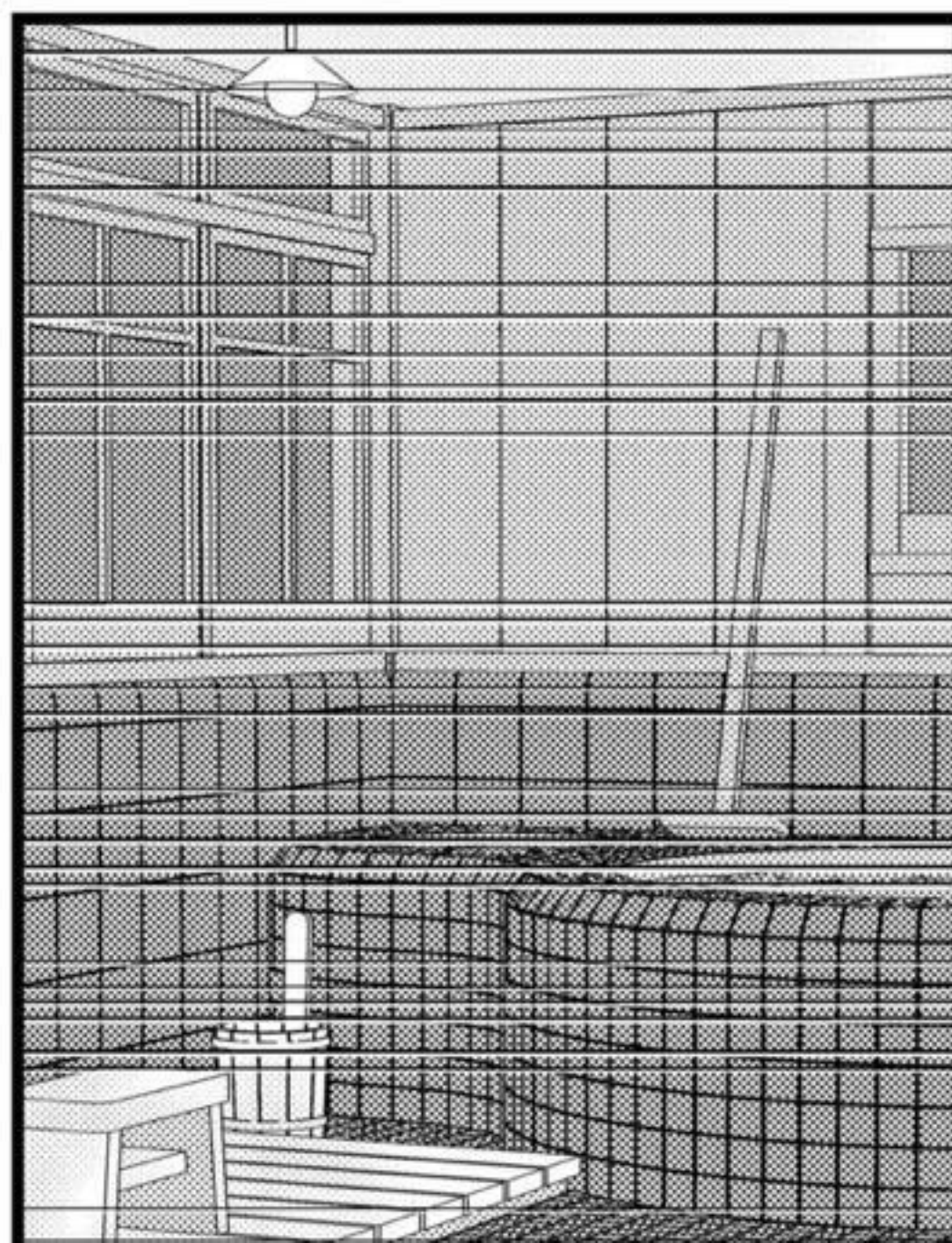
どうしたんだ?



まさか…っ!



…やっぱりかア



な…何か分かったのか…？

ああ

まさか本当に
実在するとはな

ここの部屋が
何だって
言うんだよ!?

……間違いねえ
この部屋は――

「メスイキしねえと
出らんねえ部屋」だア…!!

メス…何て？



見てみるオ

ぎゃー
ーッ!!



何故それを
持ち歩いてる…?

サッ

この前隠^{カクシ}の奴らが
隠し持ってたこの薄い本に
そんな事が描いてあった

※一番見られてはいけない人物(本人)に見られてしまった可哀そうな同人誌



まずは尻を
洗うウ

段取り完璧か!!

分かったらとっとと
こっち来いイ



見ての通り
メスイキっつーのは

野郎が射精せず
ケツだけで
イッちまう事らしい



嫌だよ!
何で俺がやる事にな
ってんだよ!!

馬鹿がア

この本だってお前っぽいのが
メスイキしてんだろオが!!

それはこれを描いた奴の
趣向の問題だろ!!
こんな本の内容を
鵜呑みにすんな
バカタレエエエ!!!

ギャーアアアッ



こんな扉なんか
兄貴の風の呼吸で簡単に…

そうだ、兄貴
刀持ってんだろ！

いやいやいや！
何もそんなモンに
従わなくても
出る方法くらいあるだろ！



くっ
っ



おん？

うるせえ…いち隊士の分際で
誰に指図してやがんだテメエエ…
それに俺には弟なんかいねエって
何度言やあ分かんたこの愚図がア

超やりずれ

すげえ
じやないか

んっ

今は階級とか兄弟とか
言ってる場合じゃねえだろ

文句は後で
ちゃんと聞くから



鬼の仕業かも知らねえし
のんびりしてる場合じゃ
ねえだろ…って

重ツツ!!

ちよっ…

全然動かねえんだけど

どんだだけ体幹しっかり
してんだよ! 悲鳴嶼さん
とこの岩より重てえな!!

仕方ねえ



だが勘違い
すんじゃねえぞ

テメエの言う事を
聞いたんじゃねえ

俺の時間を無駄に
すんのが許せねえ
だけだア



兄貴…さすが柱だ
すげえ気迫…





クソツッ…まさかここまでとはな…
こうなったら腹括るしかねえ
ほらテメエもこっち来い

なあ今の
本気だった？

本気出た？

カッコーッ



泣いて頼んだって
鬼は待っちゃくれねえし

殺された人間が
戻ることは無エ…!

ゴオオオオ…
じき
じき



黙れエ：
こうしてる間にも鬼は
人間を襲ってるかも
しれねえ



柱であるこの俺がこんな所に
留まってるいい理由なんか
ねえんだよオ

正論だけど

そんな^{フル}勃^起状態で
言われても…

な…



兄貴は何を考えてるんだ

「ふざけんな」って真つ先に
キレそうなのに

来いって言うってんだろオ

ド
キッ

えっ…いや
でも…っ



何度も
言わせんな
さっさとしろオ

うわあっ!

暴れるんじや
ねえよオ
乱暴にされてえ
のかア!?

ド
タン
ド
タン

ちよっ…
ちよっ…
ちよつと兄貴…

…
っ



わ…わかった…
でも…手だけでも…

兄貴のを…挿れなくても
できる…よな？



なるべく早く
終わるように

俺だけで
頑張ってみるから

兄貴は…無理
しなくていいよ

…

ドクン

ドクン…
ドクン



んっ…

ぬちゅ

ぬちゅ

くちゅ



気持ちよさとは程遠いな…

つぽ

ぽぽ



何とか指は入ったけど

異物感半端ねえ…



でも…これでイかないとここから出られねえんだから

考える…
そういう気分になる何か…

無理でもなんでもやるしかねえんだけど

ぬちゅ

くちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ



いや…余計な事は
考えるな…萎えるだけだ

やらしい事…
やらしい事…っ



クソツ…何やってんだ
俺は…情けねえ



オラア!

もっと奥まで
しっかり啜えねえと
抜けちまうぞオ!

んああっ



何だア

嫌がってた割には
ずいぶん具合
良さそうじゃねエか…



ほら…イツちまえよ
女みてえによオ

ああ…っ

やつ…にいちゃ…
ダメエ…っ



兄貴…兄貴っ…

こんな妄想で感じるなんて…
兄貴を穢して…ごめん…っ



！…っ



でも！



兄貴が好きだ

だからこんな姿見られたくねえ

殺

兄貴の事考えて
ちんぽ勃てるなんて…最低だろ

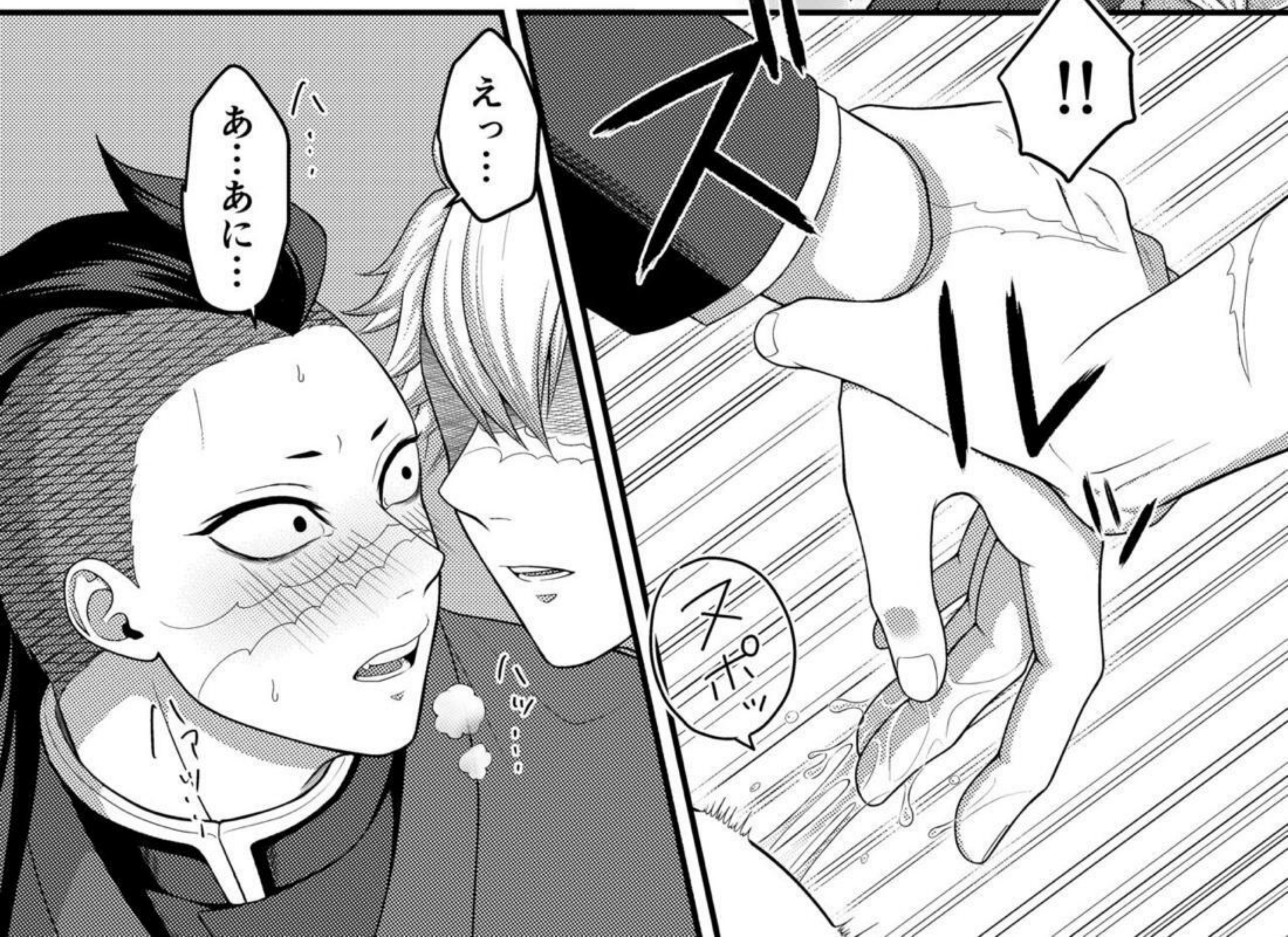


お互い存在を確認できる距離で

声や息遣いを抑えたところで
気配で丸分かりな状態で

背を向けてても意識が俺に向いてるって
分かった上でこんな事してるっていう
異常な状況は…

正直めちやくちやくる…







…あつ……!!

んん

んん



ヤバイ…

や…だ…っ
やめっ…

こんなのすげー…!!



ウソだろ…兄貴の指が
俺の中に…っ

兄貴の指すげえアツい…
それに奥まで届いて…!!

殺

ぐちゃん
ぐちゃん
ぐちゃん

んん

んん

んん

んん

んん

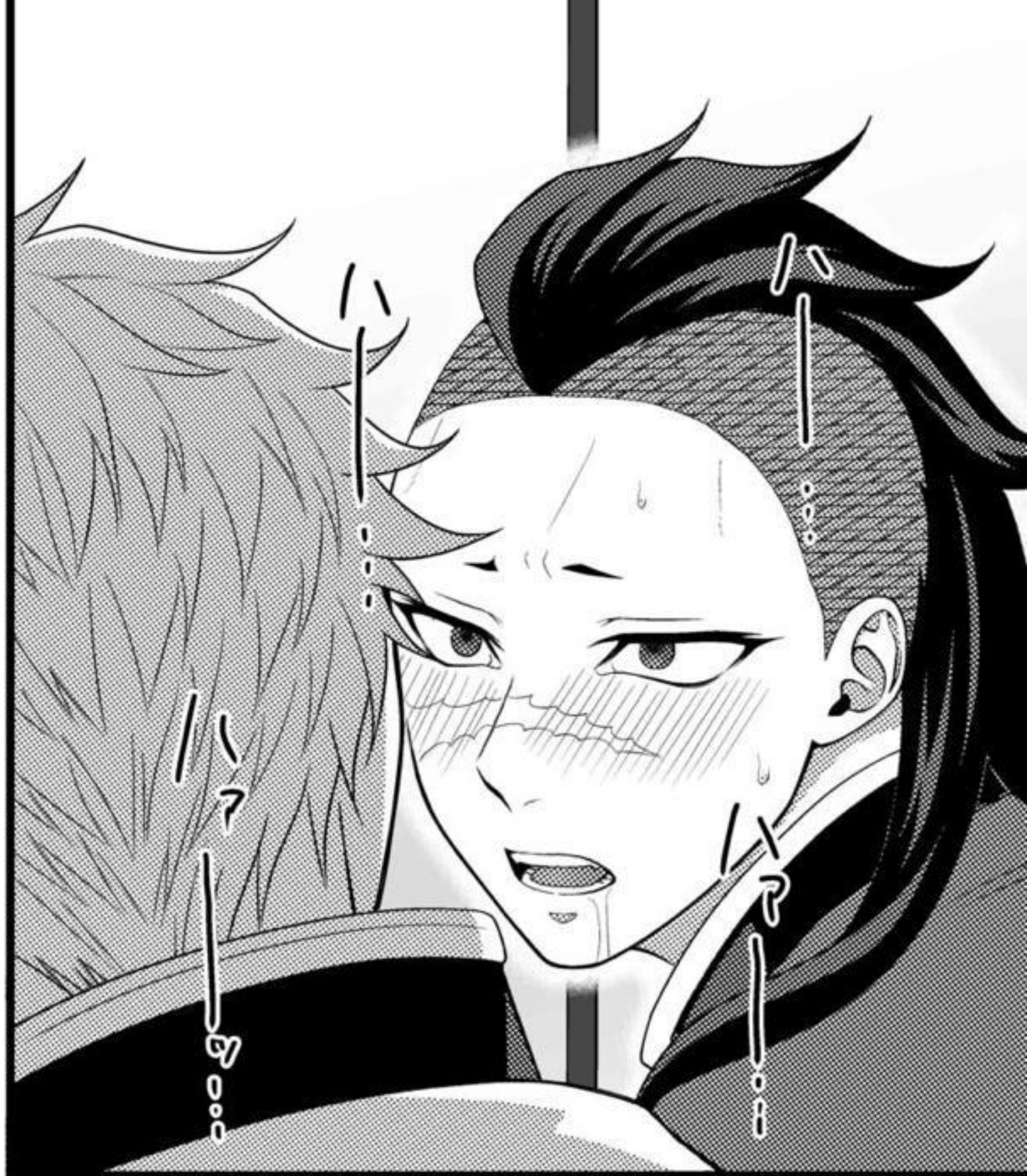
んん



ひ...あ...!



ひ...あ...!





俺に全部任せときゃ
いいんだよオ



はっ……

はあっ……



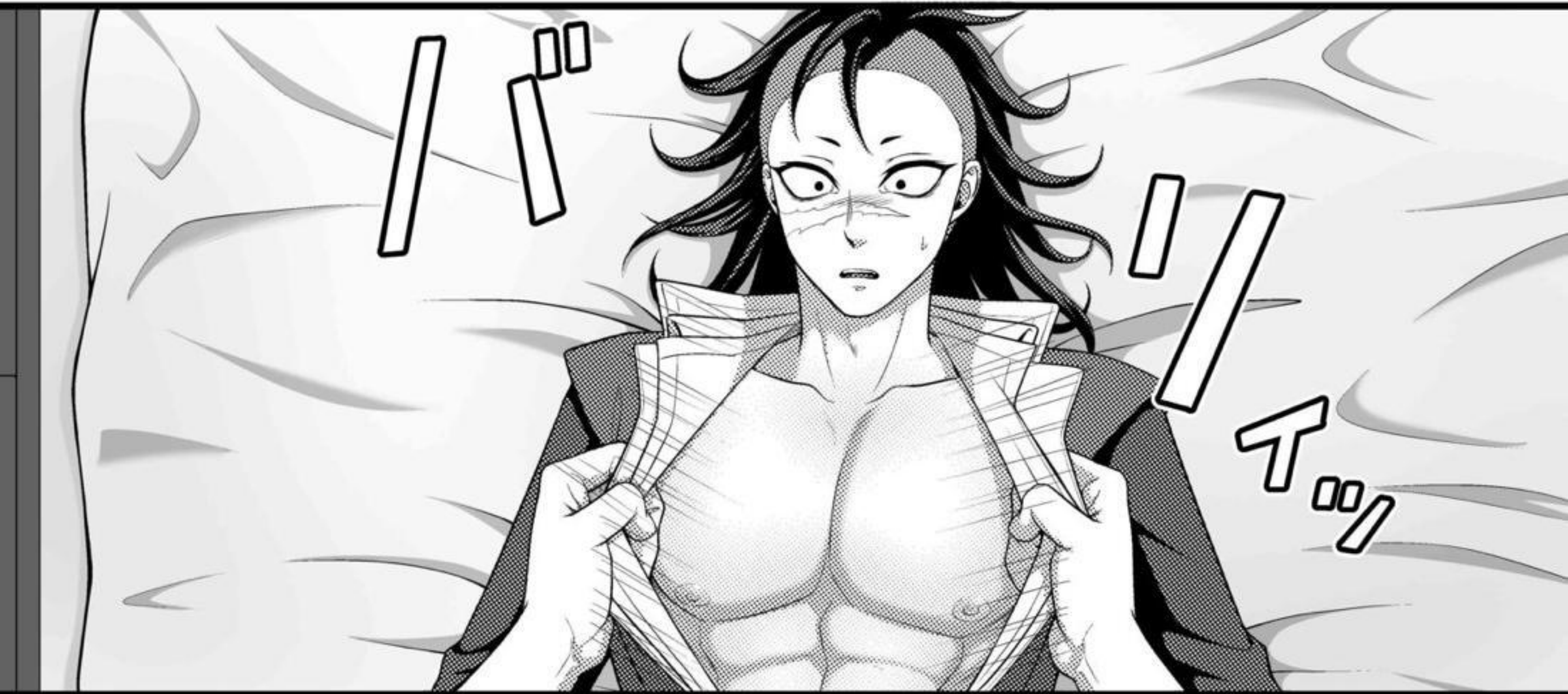
兄貴に……全部……？

兄貴が……俺の事もっと
気持ちよくしてくれるの……？



あ……
にい……ちゃん……

兄ちゃんの舌……
気持ちいい……



ダメだ…止めるべき…なのに

兄ちゃんだって
俺となんか…本当は
望んでなんかはないはず…

なのに…

兄ちゃんの舌も手も
気持ちよくて

ずっと焦がれてた
兄ちゃんに触って
もらえる事が嬉しくて

兄ちゃんに任せていれば

このまま気持ち良くて
幸せを感じていられる

でも…本当に
これでいいのか…?

流されていいのか…?

余計な事
考えてんじゃねえよ

後悔なんかどうせ
するに決まってるんだろ

けど…もう後には
退けねえだろうがア

それならなア

ああっ

今は頭カラッポにして
俺にだけ集中してろやア!

あっ…あああっ!

いいの…?今は何も考えなくても…
俺もう…頭ぐちゃぐちゃで
上手く考えられないから

これからの事は
後回しでいいかな

だって俺…
こんなの初めてで…

兄ちゃんの匂いと
体温で頭クラクラして

あ、

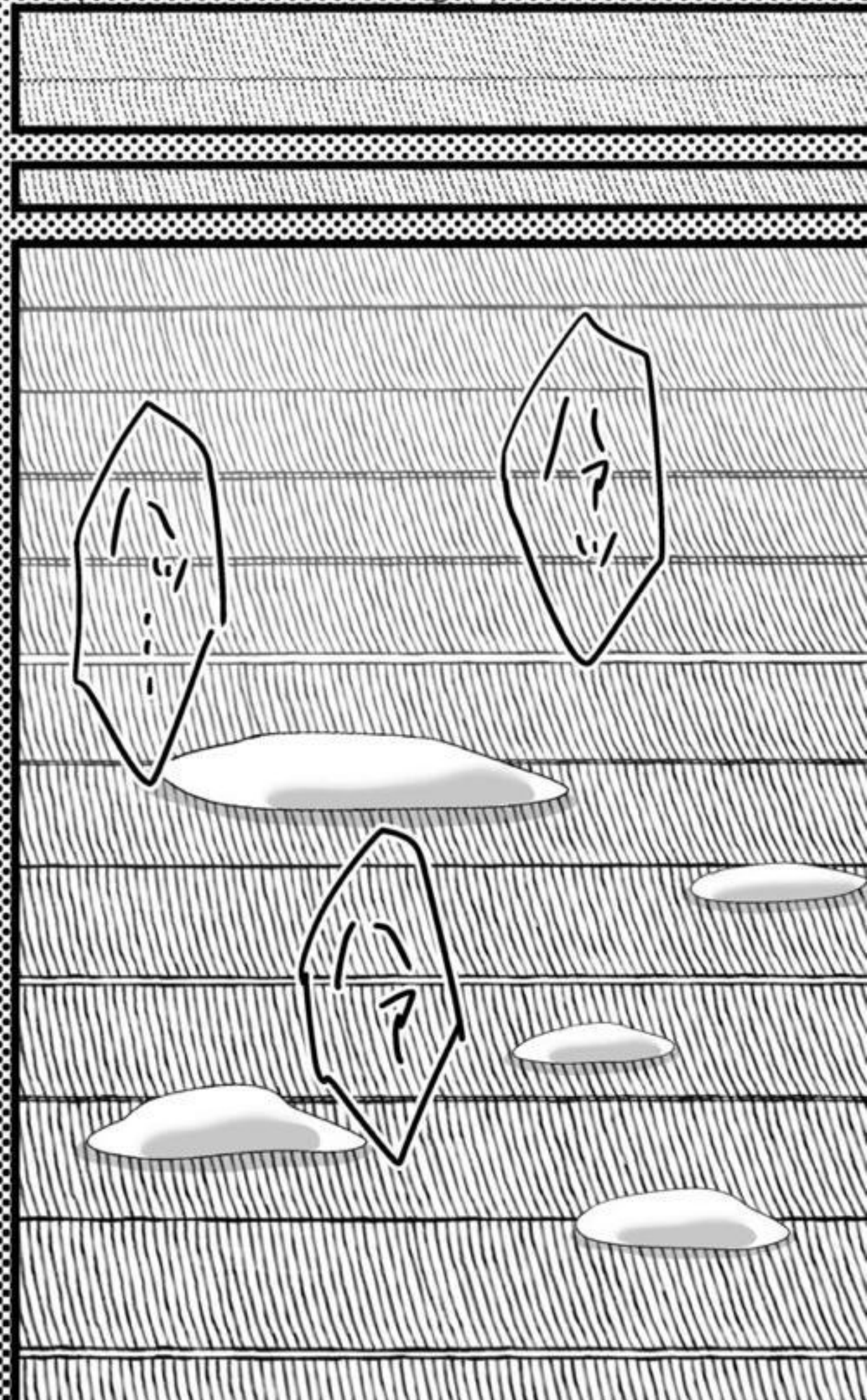
今は気持ちいいって
事しか考えられない

兄ちゃんの事しか

ジュルルッ

あぁ
ジュルルッ
ジュルルッ
ジュルルッ

考えらんない……っ♡



こうしても埒が明かねえって
分かっただろ

ジュルッ

こっち使うぞ

いいな



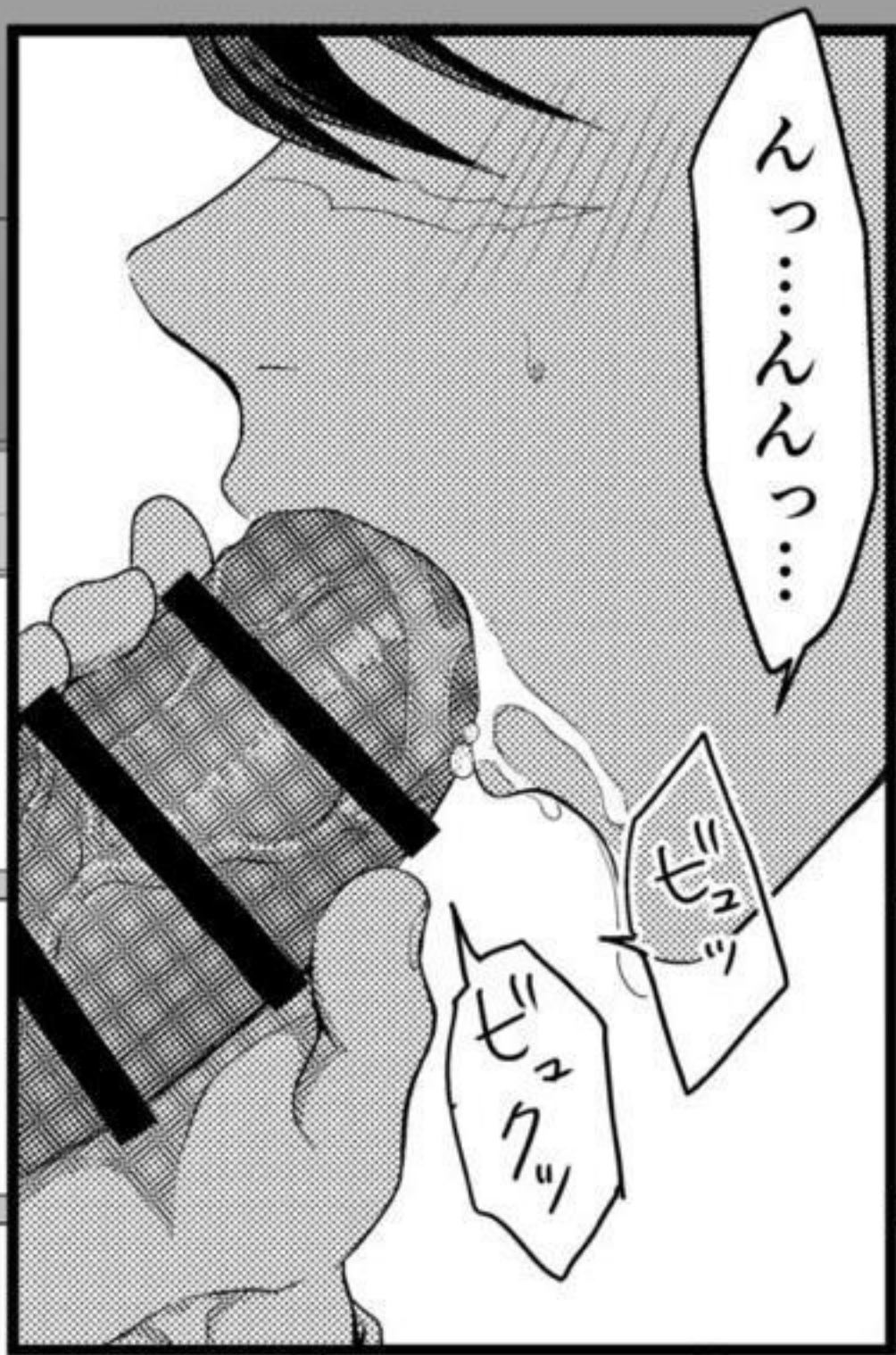
兄ちゃんの味
すげえ興奮する……
先っぽからじわじわ
溢れて……



玄弥……お前
どこでそんな……っ



もっ……もっ……と欲しい……
離せ
玄弥……
コラ……ッ
兄ちゃんを口いっぱい……っ





ち……ちが……っ

テメエ……こんな事
どこで覚えたんだア

ずいぶん上手に
煽るじゃねえかア



ガッ

ビッ



兄ちゃんの……
気持ちよくしたくて

俺夢中で……

でも初めてだから……

口づけも……こういうのも……



当たり前だア

あっ

こんな事他であって
たまるかよオ



これは...

えっ...?

兄ちゃん...今なんて...

俺だけの...

殺

あッ!!

キョッ



あ……どじこめじ

キツ……

あ……っ

あっ……

キヤ

キヤ

無理だコレ



兄ちゃんのこと

マジで好きすぎる

最初から
分かってたけど

三千

う……

んっ

は……あ……

苦し……っ

体繋がったら
無理だ止まんねえ



す…んむっ

何を口走ってんだ俺

んんっ



すき…

んっ…

にいちゃ…

あっ

すきい…っ



こんな事言つたつて
しようがないのに

でも

んん〜

んっ…ふあ…

もう面倒な事は
後にするつて決めたから



だから今は

あっあっあっ

今だけは

気持ちいいよ
兄ちゃん…っ

兄ちゃんだけ
感じさせてよ







うん…いい…っ
だから…もっ

兄ちゃんもっ…
もっといっぱい突いてえ…っ

~~~~ッ

クソッ



何なんださっきから  
テメエはよオ

可愛いことばっか  
抜かしゃがって  
心も女になっちまった  
んじゃねえだろうなア

ごめん兄ちゃん…

あっ♡

うるせえふざけやがって  
鬼殺隊辞めろオ

や…だあ…

ハァ  
ハァ

んっ…あっ  
ごめ…



ふ…

んっ

んっ



兄ちゃん…

くち…して…



ああ

玄弥…

玄弥ア…ッ



あれ…そういえば俺

あっ♡

ちやんとメスイキできたのかな

ああっ♡



もうどっちでもいいや

兄ちゃんの

気持ち良さそうな顔見たら

俺までまた…

くっ…そろそろ  
出すぞ…っ

ズクズク

うん…来て  
兄ちゃんの…

だから  
さつきからよオオ

中に…いっぱい…  
欲しい…っ

煽ってんじゃ  
ねえぞコラア

しっかり受け取れ  
零すんじゃねえぞ!!

言われなくても  
そのつもりだア

あああああ♡





あっ…待って



ここを出たら

まだ抜かないで

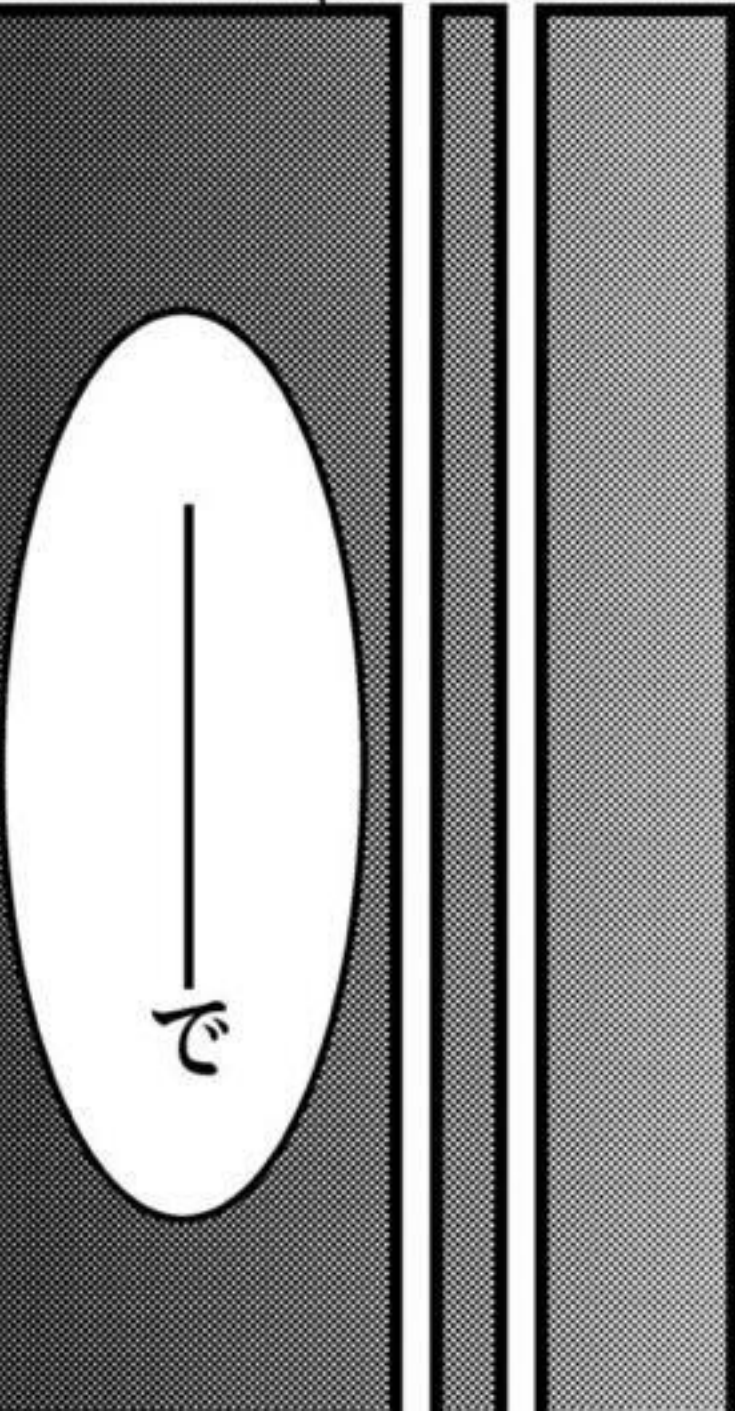
もう少しだけで  
いいから

きつとまた  
他人ミに  
戻っちまう



だから兄ちゃんの  
体温も感触も全部

体に刻んで  
おきたいんだ



結局開かねえじゃん  
どういふ事だよ

メスイキなんて  
デタラメだったんじゃ  
ねえの？

んだとオ  
テムエの  
メスイキが  
足りねえんじや  
ねえか？

も、もういらってー！

ガチャ  
ガチャ

どこか他に  
出られる所とか  
扉を開けるもの  
がないか  
調べてみようぜ

これ以上兄貴に  
触られたら

俺もう…

ガチャッ

あ、開きやがった

えっ？？？？？



なんか知らねえが  
開きやがったぜエ...

ここに「参円伍拾銭」って  
書いてあったからよオ  
金を投げ込んで見たら

御精算

参 伍 円 拾 銭

キツツツ



なっ...なんで!?

お、おお...



まあ鬼の仕業じゃ  
なかったみてえだし  
いいじゃねえか

うるさい!俺のメスイキ  
返せバカタレエエ!!!!

※時代を先取すぎな  
ラブホだった。

おわり

じゃあ俺メスイキなんか  
しなくて良かったんじゃ  
ねえかよ!!

はああく〜!?  
何だよそれえ!!

は